



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 イリソ電子工業株式会社

コード番号 6908 URL <http://www.iriso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 由木 幾夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理本部長 (氏名) 大江 憲一

TEL 045-478-3111

四半期報告書提出予定日 平成29年2月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	27,775	△3.5	4,479	△7.1	4,687	△6.6	3,383	△6.8
28年3月期第3四半期	28,769	3.8	4,819	△7.2	5,019	△8.5	3,630	△9.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,356百万円 (9.3%) 28年3月期第3四半期 3,072百万円 (△58.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	288.14	—
28年3月期第3四半期	317.23	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	52,151	43,971	83.9	3,695.40
28年3月期	47,556	39,296	82.3	3,418.96

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 43,742百万円 28年3月期 39,132百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	60.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	36,400	△4.7	6,550	△0.3	6,100	△7.6	4,400	8.8	376.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 南通意力速電子工業有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	12,291,849 株	28年3月期	12,291,849 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	454,856 株	28年3月期	846,215 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	11,743,679 株	28年3月期3Q	11,445,693 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国及び独国の雇用増や各国の緩和的な金融政策により、総じて底堅く推移した一方、引き続きアジア圏では成長の減速傾向が見られました。英国の離脱決定に揺れたEU市場は落ち着きを取り戻したものの、諸外国の選挙等により為替相場は大きく変動しました。

わが国におきましては、緩やかな回復基調を維持しているものの個人消費に停滞感がみられ、先行きは不透明であります。

このような事業環境の下、当社グループは、主力市場である車載分野においてはグローバルでの販売活動が功を奏し、電装化や安全運転支援技術の進歩によるADAS(先進運転支援システム)の普及増により、車載カメラ、ミリ波レーダー向けが堅調に推移し、パワートレイン系では三次元可動BtoBコネクタ“Z-move™”の販売が増加した一方、中華・韓国圏での当社コネクタの搭載車の需要減、上半期での熊本地震における当社顧客の生産減、及び依然として前年比大幅な円高による影響がありました。

以上の結果、売上高は前年同期比3.5%減の277億7千5百万円となりました。営業利益は前年同期比7.1%減の44億7千9百万円、経常利益は同6.6%減の46億8千7百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同6.8%減の33億8千3百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ、45億9千5百万円増加し、521億5千1百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が24億5千2百万円、受取手形及び売掛金が10億6千1百万円、原材料及び貯蔵品が3億5千6百万円、有形固定資産が8億2千万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ、7千9百万円減少し、81億8千万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が10億7千万円増加し、未払法人税等が9億5千8百万円、設備支払手形が1億6千1百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、46億7千4百万円増加し、439億7千1百万円となりました。主な要因は、資本剰余金が19億6千2百万円、利益剰余金が24億6千万円増加し、自己株式が2億7千8百万円、為替換算調整勘定が1億1百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月1日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、新たに設立した南通意力速電子工業有限公司を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,051	15,504
受取手形及び売掛金	9,092	10,153
商品及び製品	3,882	3,861
仕掛品	44	53
原材料及び貯蔵品	1,349	1,706
繰延税金資産	363	393
その他	688	615
貸倒引当金	△32	△13
流動資産合計	28,439	32,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,066	5,159
減価償却累計額	△2,221	△2,361
建物及び構築物(純額)	2,845	2,797
機械装置及び運搬具	18,143	20,283
減価償却累計額	△9,200	△10,250
機械装置及び運搬具(純額)	8,943	10,033
工具、器具及び備品	12,168	13,016
減価償却累計額	△9,206	△9,920
工具、器具及び備品(純額)	2,962	3,095
土地	1,027	1,027
建設仮勘定	2,574	2,219
有形固定資産合計	18,353	19,173
無形固定資産		
ソフトウェア	146	108
その他	86	87
無形固定資産合計	232	196
投資その他の資産		
投資有価証券	159	153
その他	427	410
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	531	507
固定資産合計	19,116	19,877
資産合計	47,556	52,151

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,481	3,551
短期借入金	383	368
1年内返済予定の長期借入金	56	61
未払法人税等	1,693	734
賞与引当金	378	352
その他	2,477	2,427
流動負債合計	7,471	7,496
固定負債		
長期借入金	236	194
役員退職慰労引当金	147	156
退職給付に係る負債	394	323
その他	9	9
固定負債合計	788	683
負債合計	8,259	8,180
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,640	5,640
資本剰余金	6,781	8,744
利益剰余金	24,726	27,186
自己株式	△603	△324
株主資本合計	36,544	41,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	38
為替換算調整勘定	2,464	2,363
退職給付に係る調整累計額	94	93
その他の包括利益累計額合計	2,587	2,495
非支配株主持分	164	229
純資産合計	39,296	43,971
負債純資産合計	47,556	52,151

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	28,769	27,775
売上原価	18,667	17,976
売上総利益	10,102	9,798
販売費及び一般管理費	5,282	5,319
営業利益	4,819	4,479
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	4	4
為替差益	179	177
貸倒引当金戻入額	0	13
その他	22	14
営業外収益合計	227	228
営業外費用		
支払利息	5	3
その他	22	16
営業外費用合計	27	20
経常利益	5,019	4,687
特別利益		
固定資産売却益	0	0
補助金収入	3	—
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産除却損	53	15
その他	—	0
特別損失合計	53	15
税金等調整前四半期純利益	4,969	4,673
法人税、住民税及び事業税	1,202	1,238
法人税等調整額	85	△8
法人税等合計	1,288	1,230
四半期純利益	3,680	3,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	49	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,630	3,383

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	3,680	3,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	10
為替換算調整勘定	△623	△95
退職給付に係る調整額	11	△0
その他の包括利益合計	△607	△85
四半期包括利益	3,072	3,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,036	3,292
非支配株主に係る四半期包括利益	36	64

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月16日開催の取締役会決議に基づき、公募及び第三者割当により自己株式391,400株の処分を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金（その他資本剰余金）が1,962百万円増加し、自己株式が279百万円減少したことにより、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が8,744百万円、自己株式が324百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	5,081	13,491	4,703	5,494	28,769	—	28,769
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	16,295	14,828	1	6	31,132	△31,132	—
計	21,376	28,320	4,704	5,500	59,902	△31,132	28,769
セグメント利益又は損失(△)	2,318	3,223	△9	220	5,753	△933	4,819

(注) 1. セグメント利益又は損失の「調整額」△933百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	5,946	12,333	4,484	5,010	27,775	—	27,775
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	14,999	12,898	7	4	27,910	△27,910	—
計	20,946	25,232	4,492	5,015	55,686	△27,910	27,775
セグメント利益	3,503	1,816	293	153	5,766	△1,286	4,479

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△1,286百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。